# 3 中部・東海地域における県が関わる連絡調整組織(15年7月現在)

#### 【企画振興部】

組織名	設立時期	設置目的	構 成	代表者	事務局	本県担当
中部圏知事会	昭和36年	中部圏の各県(名古屋市を含む。)相互		会長:愛知県知	会長県	企画課中部
	5月	の連絡提携を緊密にし、地方自治の円	長野、岐阜、静岡、愛知、三	事(会員知事の		圏・知事会
		滑な運営と健全な発展を図る。	重及び滋賀)の各県の知事及	うちから選挙)		G
			び名古屋市長			
中部圏開発整	昭和41年				会長県	企画課中部
備地方協議会	1 1月	調のもとに、国土交通省関連事業への		_		圏・知事会
		協力、政府・関係省庁に対する提案・	· ·	•		G
		要望活動等を行い、中部圏の開発整備	i i	が互選)		
		を積極的に推進する。	経験者等			
東海三県一市						
連絡協議会	4月	とともに、共通課題等に取り組む。	及び名古屋市長	は愛知県知事	企画担当課	圏・知事会
				(1年交替)		G
伊勢湾総合対	昭和 51 年	伊勢湾および周辺地域の総合的な発展		代表委員:三重	三重県総合企	
策協議会	8月	と保全を図ることを目的とする。	県知事及び名古屋市長	県知事	画局経営企画	第二G
					チーム	
伊勢湾口道路		伊勢湾大橋を含む伊勢湾口道路の早期				
建設促進期成	6月	建設の実現を強力に推進することを目		事	興部交通政策	第二G
同盟会		的とする。	及び岐阜県、奈良県、名古屋		チーム	
			市の首長と3県の経済関係団			
	<del></del>		体等 10 団体の会長等	<u> </u>	/\ <del></del>	A — + m A —
太平洋新国土		西日本における広域経済文化圏を形成				
軸構想推進協	10月	するため、東海から伊勢湾口、紀伊半		県知事、和歌山	担当課(14,	第二G
議会		島を通り、紀淡海峡、四国、豊予海峡		県知事、愛媛県	15 年度は和	
		を経て九州に至る太平洋新国土軸構想		知事、大分県知	歌山県企画部	
		の早期実現を推進することを目的とす		事 	総合交通政策	
		<b>వ</b> .	崎県、鹿児島県の18府県の知恵に紹文即は第6月は第6日は第6日は第6日は第6日は第6日は第6日は第6日は第6日は第6日は第6日		課)	
			事と経済関係団体等 8 団体の			
			会長			

日本中央横断 軸構想推進協 議会	11 月	日本中央横断軸を形成し、富山県、岐阜県、愛知県及び石川県能登地域の4地域を横断する交通・通信体系等の基盤の整備や、産業、文化、生活等の機能の整備を促進し、日本海側と太平洋側をつなぐ広域交流圏を形成するる中央横断軸構想を積極的に推進することに、中部地域の広域的な交流・連携を促進し、本地域の活性化を図ることを目的とする。	石川県の企画担当部長	会長:富山県経 営企画部政策統 括監	富山県経営企 画部総合政策 課	
中部圏イベント会議	平成7年 10月	中部圏の一体化の促進と活性化を図るため、中部圏内で開催されるイベント情報の官民による共有化、PR方策、及びイベントの協力方策などについて協議検討を行う。	重、及び滋賀)の各県及び名 古屋市の企画担当部(局)長	議長:岐阜県農 林商工部商工局 長(互選)	議長の属する 県又は市(岐 阜県農林商工 部 交 流 産 業 室)	G
岐阜愛知新首 都推進協議会	平成 1 2 年 4 月	国土の中央に位置する「岐阜・愛知地域」への首都機能の移転実現を目指す こと。	岐阜・愛知両県の知事はじめ 200団体	代表理事:岐阜 県知事及び愛知 県知事	両県の首都機 能移転担当課 室	企画課首都 機能移転G
東海四県首都 機能移転連絡 会議	平成 9 年 4 月	東海地域への首都機能移転をめざし、 東海四県相互の連絡調整をはかるとと もに、共同の事業推進を行うこと。	岐阜・静岡・愛知及び三重県 の首都機能移転担当部長	座長:愛知県企 画振興部長	愛知県企画振 興部企画課首 都機能移転対 策室	企画課首都 機能移転G
中部圈首都機 能移転問題研 究会	平成 8 年 2 月	首都機能移転問題について、中部圏と しての取組みを協力して進めていくた めに必要な研究等を行うこと。	中部圏(富山、石川、福井、長野、 岐阜、静岡、愛知、三重、及び滋 賀)の各県及び名古屋市の首都機 能移転問題担当部局長	座長:愛知県企 画振興部長	愛知県企画振 興部企画課首 都機能移転対 策室	企画課首都 機能移転G
東海地域研究 学園都市構想 推進連絡会議	平成 6 年 4 月	東海地域の研究学園都市整備の一体的 推進に資する諸事業の具体化に取組 み、東海地域全体の研究開発機能の充 実と各研究学園都市の連携強化に寄与 する。		座長:愛知県企 画振興部長	愛知県企画振 興部地域振興 課	地域振興課 地域整備 G

中部総合エネルギー対策推進本部推進会議	平成 2 年 9 月	総合エネルギー対策についての情報交換及び連絡調整を行い、総合的かつ効率的な対策の推進を図る。	中部各県の知事、名古屋市長、 学識経験者、経済団体及び消 費者団体等	会長:現在未定 (開催時に推進 本部長から指名 される。前任は 架谷名古屋大学 教授)	中部経済産業 局資源エネル ギー部エネル ギー対策課	地域振興課 地域振興 G
協議会	昭和35年8月	木曽三川を総合的に把握し、利水の恒 久対策の樹立及び治水利水の合理的な 開発管理を図るために必要な実施方法 について連絡協議する。	・岐阜、愛知、三重、長野県 の各副知事及び名古屋市助 役 ・国土交通省中部地方整備局 長 ・農林水産省東海農政局長 ・経済産業省中部経済産業局 長 ・水資源開発公団中部支社長	会長:西尾武喜 (元名古屋 市長)	国土交通省中 部地方整備局	土地水資源 課水資源計 画調整 G
中部のGIS を進める会	平成15年7月30日	中部地方の産学官が一体となって互いに連携をはかり、地域で共有できる GIS 基盤の整備に向け、実現のために必要な方策、活用方策等を広く意見交換を行うことを目的とする。	国土交通省中部整備局部長、 国土地理院中部地方測量部部 長、岐阜、静岡、愛知、三重 の各GIS担当部局長、名古 屋市理事、名古屋産業大学学 長、(社)中部経済連合会理事、 日本建築情報総合センター部 長、(社)中部開発センター理 事	なし (コーディネータ:名古屋産業 大学伊藤学長)	なし (コーディネ ータ:名古屋 産業大学伊藤 学長)	土地水資源 課計画・利 用規制 G
関西本線複線 電化促進連盟	昭和33年2月	関西本線の複線電化の促進を図り、もって沿線地域の開発に寄与する。	愛知・三重・京都・奈良・大 阪の各府県知事、名古屋市長 始め5府県・32市町の代表	会長:三重県知 事	三重県地域振 興部交通政策 チーム	交通対策課 総合交通対 策 G
高山本線強化 促進同盟会	昭和 39 年 11 月	高山本線強化を図るため、複線電化等輸送施設の改良・増強を促進するとと もに利用者増対策等を推進する。	愛知・富山・石川・岐阜の各 県知事、名古屋市長始め4 県・26 市町村・29 団体の代 表	会長:富山県知 事(15・16 年度)	富山県生活環 境部交通政策 課	交通対策課 総合交通対 策 G

_ \
_
$\overline{}$

名古屋空港協 議会	昭和33年	名古屋空港の整備発展を促進し、当地 方民間航空の健全な発展に資する。	愛知県、岐阜県、三重県、名 古屋市、経済団体	会長:名古屋商 工会議所会頭	名古屋商工会 議所	航空対策課 調整 G
中部国際空港 建設促進期成 同盟会	昭和60年	伊勢湾地域における新国際空港の建設 促進	愛知県・岐阜県・三重県・名 古屋市、経済団体	会長:愛知県知事	愛知県	航空対策課 新空港 G
中部国際空港 利用促進協議 会	平成13年	中部国際空港の利用促進・活用等の取 り組みを一体的に推進	愛知県・岐阜県・三重県・名 古屋市、経済団体、中部国際 空港(株)等	代表理事:中経 連会長、名商会 頭	中経連、名商	航空対策課 新空港 G

## 【防災局】

組織名	設立時期	設置目的	構 成	代表者	事務局	本県担当
地震防災対策	昭和 55 年	東海地震に係る地震防災対策強化地域	東京都、神奈川県、山梨県、	会長:静岡県防	会長団体	防災局防災
強化地域都県	4月	に指定された都県市が相互に協調を保	長野県、岐阜県、静岡県、愛	災局長(構成員		課政策・企
市連絡会		ちつつ、地震対策の円滑な推進を図る。	知県、三重県、名古屋市(9	の互選である		画G .
			都県市)の地震対策所管部局	が、連絡会設立		
			長	以来継続して静		
				岡県が会長)		

#### 【環境部】

						■ 24×20 HP ■
組織名	設立時期	設置目的	構成	代表者	事務局	本県担当
東海三県一市	平成 1 5 年	東海三県一市の環境改善を図るため、	岐阜・愛知・三重県及び名古	座長:現在は愛	座長が属する	現在は大気
広域環境対策	2月	自動車環境対策をはじめとする広域的	屋市の環境部局長	知県(取り扱う	県市の担当課	環境課交通
協議会		な環境対策の円滑な推進を図る。		テーマごとに交		環境G
				替)		

## 【農林水産部】

組織名	設立時期	設置目的	構成	代表者	事務局	本県担当
天竜川水利調	昭和41年	天竜川水系における水の利用に関し、	電源開発㈱、水資源開発公団	会長;静岡県環	静岡県環境	農地計画課
整協議会	6月	円滑な運営を図る。	中部支社、農林水産省関東農	境	森林部水利	豊川用水担
			政局、中部経済産業局資源工	森林部長	用室	当
			ネルギー部、静岡県、静岡県			
			企業局、愛知県、静岡県受益			
			市、静岡県受益土地改良区			
木曽三川水源	昭和44年	木曽三川の水源地帯で造林・育林等に	愛知・岐阜・三重の各県知事	岐阜県知事	公社	森林保全課
造成公社	1月	より水源のかん養・災害の防止を図る。	名古屋市長及び岐阜県内24	(定款の定めに		(森林育成
			市町村、19森林組合	よる)		G)
						土地水資源
						課

## 【建設部】

組織名	設立時期	設置 目的	構成	代表者	事務局	本県担当
国土交通広域	平成15年	国と地方が広域視点に立った地方ブロ	国土交通省中部地方整備局長	中部地方整備局	中部地方地方	建設総務課
連携中部会議	7月	ックの将来ビジョン、国際化戦略	始め国の関係省庁の局長、愛	長	整備局企画部	企画指導グ
		、観光・地域振興戦略、社会資本整備	知県、岐阜県、静岡県、三重			ループ
		のあり方等について国、地方公共団体、	県、の各知事、名古屋市長、			
		地元経済界、学識経験者等が	中部経済連合会長始め地元経			
		一同に会し意見交換をする。	済団体の長、名古屋大学総長、			
			JR東海会長			
中部地方公共	昭和58年	公共工事に関する契約業務の合理化を	中部地方整備局長、東海農政	中部地方整備局	国土交通省中	建設総務課
工事契約業務	9月	図るため、発注機関相互の連絡調整及	局総務部長、岐阜県・愛知県・	長	部地方整備局	契約グルー
連絡協議会		び協調体制等の一層の強化を行うとと	三重県・静岡県・名古屋市の			プ
		もに必要な調査研究等を行う。	関係課長等			
中京都市圏総	昭和 46 年	中京都市圏における総合的な交通計	中部地方整備局長、愛知県・	中部地方整備局	中部地方整備	都市計画課
合都市交通計	5月	画の策定に関する調査、研究及びこれ	岐阜県・三重県及び名古屋市	長	局企画部	企画調査グ
画協議会		に関する連絡・調整を行う。	の関係部局長、ほか			ループ

ᅘ

木曽三川公園 建設促進協議 会	昭和53年3月	木曽三川の治水の歴史的意義にかんが み、治水意識の高揚を図るため、岐阜 県、愛知県及び三重県における木曽三 川の河川敷等を利用した国営公園の建 設整備を促進すること	岐阜県、愛知県、三重県、名 古屋市	会長:岐阜県基 盤整備部都市整 備局長	岐阜県基盤整 備部都市整備 局公園緑地課	公園緑地課 企画・景観 グループ
国営木曽三川 公園整備運営 協議会	昭和63年3月	国営木曽三川公園が社会経済環境の変化や国民のニーズの変化に対応しつつ、国際的な都市公園として整備され、円滑な運営が図られるよう、整備、管理運営方策を検討し、もって地域の振興に資すること	国土交通省中部地方整備局、 岐阜県、愛知県、三重県、名 古屋市、都市基盤整備公団、 河川管理財団、公園緑地管理 財団	会長:中部地方 整備局長	中部地方整備 局建政部	公園緑地課 企画・景観 グループ
第二東名自動 車道建設促進 協議会	昭和62年7月	第二東名自動車道の早期実現を期する ための、必要な調査連絡及び要望活動 を行う。	神奈川・静岡・愛知の各県知 事及び名古屋市長	会長:静岡県知 事	静岡県土木部 道路企画室	道路建設課 広域幹線道 路・環境対 策グループ
第二名神自動 車道建設促進 協議会	昭和62年 9月	第二名神自動車道の早期完成を期する ための必要な調査、連絡及び要望活動 を行う。	愛知・三重・滋賀・京都・大 阪・兵庫の各府県知事及び名 古屋・神戸の各市長	会長:大阪府知事	大阪府土木部 交通道路室道 路整備課	道路建設課 広域幹線道 路・環境対 策グループ
第二名神自動 車道建設促進 期成同盟会	昭和56年8月	第二名神自動車道として、愛知県海部 郡飛島村から三重県内を経て、滋賀県 境に至る区間の早期建設を促進する。	愛知県知事、三重県知事及び 名古屋市長始め関係市町村長 等	会長:愛知県知事	愛知県建設部 道路建設課	道路建設課 広域幹線道 路・環境対 策グループ
東海北陸自動 車道建設促進 同盟会	昭和38年7月	東海北陸自動車道の建設を促進し、東 海及び北陸地域の円滑な交流と発展を 図る。	愛知・三重・岐阜・福井・石 川・富山の各県知事及び名古 屋市長	会長:岐阜県知事	岐阜県建設管 理局道路建設 課	道路建設課 広域幹線道 路・環境対 策グループ
東海北陸道広域地域整備連 絡会議	平成 6 年 2 月	東海北陸自動車道周辺の広域的地域整 備に係わる調査・研究、連絡調整等を 行う。	愛知・岐阜・富山・石川の各 県知事及び名古屋市長始め関 係市町村長	会長:四県持ち回り。H15は富山県。	富山県土木部企画用地課	道路建設課 広域幹線道 路・環境対 策グループ

	٠
-	_

				T		
中央自動車道	昭和41年	中央自動車道の速やかな全線開通を推	愛知・岐阜・長野・山梨・神	委員長:長野県	長野県土木部	道路建設課
建設推進委員	5 月(平成	進し、併せてその支線網の整備を促進	奈川の各県知事及び東京都副	知事	高速交通網整	広域幹線道
숲	15年11月	し且つ、沿線地域の開発が総合的、効	知事		備推進グルー	路・環境対
	解散)	果的に実施されるよう推進する。			プ	策グループ
三遠南信道路	昭和60年	東三河地域、遠州地域及び南信地域を	愛知・岐阜・長野の各県知事	委員長:長野県	長野県土木部	道路建設課
建設促進期成	5月	結ぶ高規格な三遠南信道路の早期建設	及び飯田・浜松・豊橋市長始	知事	高速交通網整	広域幹線道
同盟会		を促進する。	め市町村長等		備推進グルー	路・環境対
					プ	策グループ
三遠南信地域	平成 6 年 1	三遠南信自動車道を軸にした沿線の地	中部地方整備局、愛知・静岡・	会長:三県持ち	愛知県道路建	道路建設課
整備連絡会議	月	域整備の推進のあり方及び地域整備計	長野各県の企画・建設部長及	回り。H15 は愛	設課	広域幹線道
		画の推進のための基盤整備のあり方に	び市町村長	知県	広域幹線・環	路・環境対
		ついての調査・研究、啓発活動等を図			境グループ	策グループ
		る。			(H15)	(H15)
東海環状道路	昭和58年	高規格道路として東海環状道路の早期	愛知・岐阜・三重の各県知事	会長:岐阜県知	岐阜県建設管	道路建設課
建設促進期成	10月	建設の実現を推進する。	名古屋市長始め市町村長等	事	理局道路建設	広域幹線道
同盟会					課	路・環境対
						策グループ
東海環状地域	平成8年5	東海環状自動車道を軸にした沿線の地	中部地方整備局長、愛知・岐	代表理事:三県	三重県県土整	道路建設課
整備推進協議	月	域整備のあり方及び地域整備計画の推	阜・三重各県の知事、名古屋	持ち回り。H15	備部高速道	広域幹線道
会		進のため基盤整備のあり方についての	市長、中経連会長等	は三重県知事	路・道路企画	路・環境対
		調査・研究、啓発活動等を図る。			チーム	策グループ
		•				

## 【企業庁】

組織名	設立時期	設	置目	的	構成	代表者	事務局	本県担当
日本水道協会	昭和7年5	区域において、	日本水道	協会の事業を	日本水道協会の定める区域内	支部長:名古屋	名古屋市上下	企業庁管理
中部地方支部	月	推進するため、	諸般の調	査・研究その	の日本水道協会会員。	市長	水道局経営本	部総務課総
		他必要な事項を	を行うとも	に、会員相互	当支部に入会を希望する区域		部総務部総務	務・人事 G
		の連絡親睦を図	図る。		外の本部会員、役員会の承認		課	
					を得て、当支部の会員となっ			
					た者。			
					水道の普及発達に特別の功績			
					があった者で、支部長の推薦			

			により総会の承認を得て、当 支部の名誉会員となった者。			
木曽川水系水道水質協議会	10月	木曽川水系の清浄な水質を保全し,良質な水道原水として利用し,より質の高い水道水を供給するため関係水道事業者が緊密に連絡、協議する。	の水道事業者	会長:15・1 6年度は名古屋 市(2年交替)	会長県市の 水質担当課	企業庁水道 事業課水道 維持 G